

にぎわいと交流絶えた令和2年度 復活待たれる伝統文化



令和2年度決算
支出をひもとく

イベント 編

お祭り
大好き！



すべて中止!! その影響は？

お祭り、イベント、大人数での集会等、すべて中止となった令和2年度。この状況はコロナ禍2年目の令和3年度も続いています。交流の減少は何をもたらすのか。

地域の人たちとつくりあげてきたお祭りが
できず、寂しいです。お囃子^{はやし}を後輩に
受け継いでいけるか不安……

福島聡一郎さん（市街地）



変化を余儀なくされる地方創生の視点。アフターコロナは、それぞれの安心・安全に対する意識が高まって暮らし方の選択が多様化する。かつては人や集まりの「にぎわい」の創出に力を入れたまちづくりの「視点」も大きく変わってくる。

ギカイの視点 情性では 続かなくなる

すべてが中止となったお祭り、イベント。にぎわいや人とのふれあいがなく、寂しい1年だったという声もあれば、年々担い手が減る中で、毎年行わなくてもいいのではないかとの声も。
令和2年度に続き、本年度も中止が相次ぎ、イベントは2年間休止状態に。イベント推進派も縮小派も、アフターコロナのイベントのあり方を考える貴重な時間としたい。

新型コロナの影響で

できなかったこと・縮小したこと

- 敬老会（▲275万円）
- 北條まつり（▲780万円）
- 水天宮祭（▲700万円）
- 産業文化祭（▲300万円）
- 駅伝競走大会（▲148万円）
- クラシックカーパレード（▲80万円）
- 町民健康増進ウイーク

※（ ）減少額

ここに注目！

令和元年度は75歳以上5232人中2887人が出席。91歳以上も71人出席されました。



わたしも
ひとこと

新型コロナ感染で各イベント中止。新たな生活様式で、地域コミュニティづくりのスタート。各自がモラルを持ったイベントを。

内田哲也さん【男衾】



わたしも
ひとこと

子どもの頃、みんなで集う催事の楽しみを知らなければ、地元が愛おしくなりました。早く子ども達にもその楽しみを味わってほしいですね。

杉田大亮さん【鉢形】

わたしたちも
ひとこと

コロナで町のイベント中止が続いていますが、来年は感染対策をしてお祭りや産業祭が開催され、少しでもにぎわいが戻ると嬉しいです。

野澤和廣さん・綾花さん
【用土】



注目のData「15万2000人」

観光入込客数（※令和元年度実績）

- 水天宮祭り 60,000人
- 北條まつり 50,000人
- ふるさとの祭典市・クラシックカーパレード 17,000人
- 産業文化祭 14,000人
- 秋祭り 7,000人
- 夏祭り 4,000人

お祭り、イベントなどの中止により、観光入込客数、交流人口は大幅減。その影響は？